

航空自衛隊仕様書				
仕様書の種類	内容による分類		装備品等仕様書	
	性質による分類		個別仕様書	
物品番号			仕様書番号	
品名 又は 件名	演奏用短靴		4補LPS-D84178-2	
			作成	平成29年10月10日
			改正	平成30年 1月25日
				令和 2年 8月 4日
作成部隊等名	第4補給処			

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊の音楽隊が使用する演奏用短靴の調達について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、引用文書による。

1.3 種類

種類は、表1 によるものとし、調達する種類及び数量は、調達要領指定書に示す。

1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び表1 の種類による。

例 演奏用短靴，男子，26 1/2

1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、次の文書に定める内容が、この仕様書に定める内容と相違する場合は、法令等を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

a) 規格

JIS K 6251 加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—引張特性の求め方

JIS K 6252-1 加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—引裂強さの求め方—第1部：トラウザ形，アングル形，及びクレセント形試験片を用いる方法

JIS K 6253-3 加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—硬さの求め方—第3部：デュロメータ硬さ

JIS K 6258 加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—耐液性の求め方

JIS K 6551 くつ用革

JIS K 6557-1 革試験方法—物理試験—第1部：厚さの測定

品名	演奏用短靴
----	-------

JIS K 6557-10 革試験方法—物理試験—第10部：鏡面割れの測定ボールバースト法
 JIS K 6558-8-1 革試験方法—化学試験—第8-1部：酸化クロム含有量の測定—滴定法
 JIS K 6559-1 革試験方法—摩擦に対する染色堅ろう度試験—第1部：摩擦試験機I形法
 JIS S 5037 靴のサイズ
 JIS S 5050 革靴
 JIS Z 1506 外装用段ボール箱
 NDS Z 0001 包装の総則
 NDS Z 8011 角形銘板
 NDS Z 8201 標準色

b) 仕様書

C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

2 製品に関する要求

2.1 材料

材料は、表2による。

2.2 製造方法

製造方法は、JIS S 5050 のセメント式製法とするほか、次による。

- 中底用材料の型入れは、JIS S 5050 の革以外の中底用材料の型入れによる。
- ふまずしんの装着は、かかと部中心線に沿って、ふまずしん後端が、ヒールあご部からかかと部に25mm以上入り、釣込みしろにかからないようにする。

2.3 形状・寸法

2.3.1 形状

形状は、図1～図3を標準とし、細部は、承認見本による。

なお、表底及びかかとは、雨雪路において滑りにくい構造とし、溝の深さは3mm以下とするほか、表底及びかかとの細部は、契約の相手方の仕様による。

2.3.2 寸法

2.3.2.1 靴

靴の寸法は、次による。

- 靴各部の寸法は、図1による。
- 足囲は、種類（足長cm）SSを除き、JIS S 5037 のEEEとする。

2.3.2.2 靴型

靴型の寸法は、次による。

- 種類（足長cm）の靴型寸法は、図4による。
- 種類（足長cm）SSの靴型寸法は、調達要領指定書に示す。

2.4 品質

一般事項は、JIS S 5050による。

品名	演奏用短靴
----	-------

2.5 製品の表示

製品の表示は、図5 に示す銘板を図3 に示す位置に、にじみ及び退色しにくいものを用い、鮮明に印刷（押印を含む。）し、足長及び足囲の表示は、左右のふまず部の適宜の箇所に表示する。

なお、銘板の表示枠寸法、用字及び書体は、NDS Z 8011 による。

3 監督・検査

監督・検査は、契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施するものとする。

4 出荷条件

4.1 包装

包装は、表 3 によるほか、商慣習による。

4.2 内装の表示

内装の表示は、紙箱に表 1 の種類（足長 cm）を表示するものとする。

4.3 外装の表示

外装の表示は、NDS Z 0001 の表示・標識によるものとし、表示内容は、次による。

なお、内容品表示の表示位置は、NDS Z 0001 における2面及び4面とする。

a) 調達要求番号

b) 物品番号

c) 品名

d) 数量

e) 納入年度

例 2017年度

f) 契約の相手方の名称又は略号

5 その他の指示

5.1 類別原資料

契約の相手方は、C&LPS-Y00007 の4.1.1 に基づき、類別原資料を提出するものとする。ただし、提出の有無については、調達要領指定書に示す。

5.2 承認用見本

契約の相手方は、製作に先立ち、承認用見本として製品1足を契約担当官等に提出し、外観、形状及び色について承認を得なければならない。ただし、契約担当官等から、承認を得た実績がある契約の相手方は、仕様の変更がない場合、本提出を省略することができるものとする。

5.3 仕様書の疑義

契約の相手方は、仕様書の内容について疑義が生じた場合は、契約担当官等を通じて要求元と協議するものとする。

品名	演奏用短靴
----	-------

表1－種類

種類（足長cm）	物品番号
男子, 23	—
男子, 23 1/2	—
男子, 24	—
男子, 24 1/2	—
男子, 25	—
男子, 25 1/2	—
男子, 26	—
男子, 26 1/2	—
男子, 27	—
男子, 27 1/2	—
男子, 28	—
男子, 28 1/2	—
男子, 29	—
男子, 29 1/2	—
男子, 30	—
男子, SS ^{a)}	—
女子, 21 1/2	—
女子, 22	—
女子, 22 1/2	—
女子, 23	—
女子, 23 1/2	—
女子, 24	—
女子, 24 1/2	—
女子, 25	—
女子, 25 1/2	—
女子, 26	—
女子, 26 1/2	—
女子, SS ^{a)}	—
注 ^{a)} SSは、特別サイズを示す。	

品名	演奏用短靴
----	-------

表2-材料

項目	規定	用途	
甲革	表4による。	図3による。	つま革, 腰革, べろ革, バックステー及び飾り革
裏革	表5による。		腰裏革
べろ裏革	厚さ0.6mm以上の豚革(銀付き) 又は牛床革とする。ただし, 製品 の表示が鮮明にできるもの とする。	図3による。	
先裏布	綿厚織(番手たて 16/2°, よこ 16/2° 密度(本/2.54cm), た て 53, よこ 48)		
中底	表6による。	図2による。	
表底及びかかと	表7による。		
甲縫糸	表8による。	—	
靴ひも	表9による。	—	
ひも通し穴補強布	不織布・厚さ0.3mm以上	図3による。	
ふまずしん	JIS S 5050による。	図2による。	
接着剤 ^{a)}		—	
中敷			
月形しん		図2による。	
先しん			
縫い割り補強テープ		図3による。	
中物	ウレタンを標準とし, 細部は, 契約相手方の仕様による。	図2による。	
注 ^{a)} 接着剤は, 無黄変接着剤を使用するものとする。			

品名	演奏用短靴
----	-------

表3-包装

区 分		規 定	要 領
包装	材料		
内装	紙箱	—	ひも通し穴に靴ひもを通し、1足ずつ包装し紙箱に収納する。
外装	外装用段ボール箱	JIS Z 1506 の複両面段ボール4種又は同等品とする。	<p>1 同種類（足長 cm）毎、内装10箱を1組で外装する。</p> <p>なお同種類（足長 cm）で端数梱とする場合は、種類（足長 cm）に加えて記載面の適宜の箇所に「端数梱 ○○足」と明記し、外装するのを基準とする。</p> <p>また、経済性から複数の種類（足長 cm）を同梱することができる。その場合は、同梱する「種類（足長 cm） ○○足」を外装に明記し、外装用段ボール箱に収納するものとする。</p> <p>2 箱の寸法は、595×395×335mmを標準とする。</p> <p>3 包装用テープで上下面ともH型に封かんし、その外側に包装用バンドを二の字にかけるものとする。</p>
	包装用テープ	—	
	包装用バンド		

品名	演奏用短靴
----	-------

表4—甲革

項目	規定	試験方法
材質	クロムなめしのカウ又はステアとする。	—
色	NDS Z 8201 の色番号 2812 (黒 (2) N1.5) を標準とする。	
クロム含有量	JIS K 6551 による。	JIS K 6558-8-1 による。
厚さ mm	1.5以上	JIS K 6557-1 による。
銀面割れ	JIS S 5050 による。	JIS K 6557-10 による。
摩擦堅ろう度 (乾燥試験)		JIS K 6559-1 による。

表5—裏革

項目	規定	試験方法
材質	豚革 (銀付き)	—
色	甲革と同系色とする。	
厚さ mm	0.8以上	JIS K 6557-1 による。
染色摩擦堅ろう度	乾燥	JIS S 5050 による。 JIS K 6559-1 による。
	湿潤	
	汗	

表6—中底

項目	規定	試験方法
材質	レザーボード又はパルプボード (ふまず部及びかかと部は、プレスボードを使用してもよい。)	—
厚さ mm	1.8以上	JIS K 6557-1 による。

品名	演奏用短靴
----	-------

表7-表底・かかと

項目		規定	試験方法
材質		合成配合ゴム	—
色		甲革と同系色 ^{a)}	
厚さ mm	踏み付け主要部 (山を含む)	5.0以上	JIS S 5050 による。
	踏み付け主要部の 最薄部	JIS S 5050 による。	
	ふまず部の最薄部	2.5以上	
	かかと部の最薄部	JIS S 5050 による。	
硬さ		A60以上	JIS K 6253-3 のデュロメータ・ タイプAによる。
引張強さ		JIS S 5050 による。	JIS K 6251 による。
伸び			JIS K 6252-1 による。
引裂強さ			
耐油性 (体積変化率) %			
はく離強さ		200N以上	JIS S 5050 による。
耐寒性		目視により異常を認めない。	-30℃の恒温室又は恒温槽で30分間冷却し, 取り出し直後直径1cmの棒のまわりを表裏5回, 90°に折り曲げるものとする。
注 ^{a)} 色は, 表底及びかかとの素材に練りこんで発色させるものとする。			

品名	演奏用短靴
----	-------

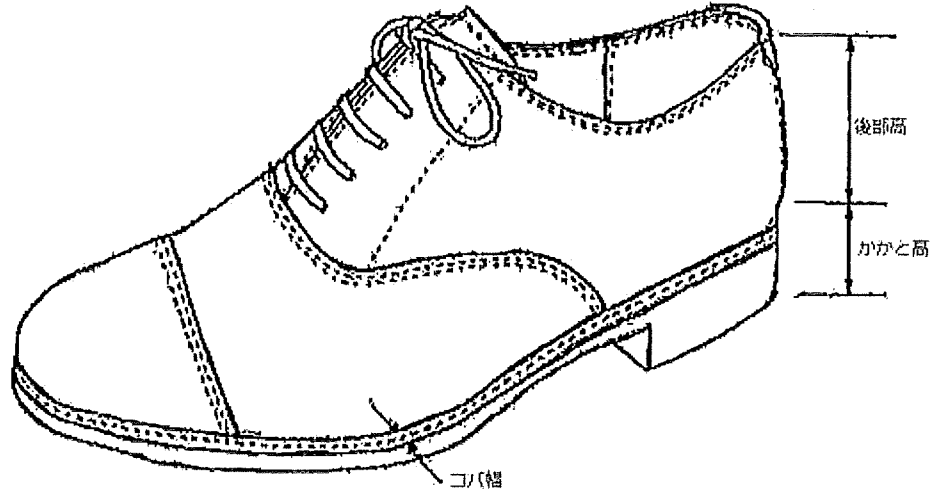
表8-甲縫糸

項目		規定
材質		絹糸又は、合成繊維縫糸
色	上縫い糸	甲革と同系色
	下縫い糸	裏革と同系色
番手及び針足数		#30 の場合は 15~20, #20 の場合は 12~18

表9-靴ひも

項目		規定
皮糸		綿 40/2 ^s
芯糸		綿混 10/6 ^s 3本
織り方		32打 1×1
長さ cm		75±3
色		甲革と同系色
加工等		ろう引き加工, 両端セルチップ付き

品名	演奏用短靴
----	-------



踏み付け部外側の最凸部を測る。

種類(足長 cm)	規定(mm)									
	演奏用短靴, 男子				演奏用短靴, 女子					
	後部高		かかと高	コバ幅	後部高		かかと高	コバ幅		
寸法	許容差	寸法			許容差					
21 1/2	—	—	—	—	56	±3	23以上	5±1		
22					57					
22 1/2					58					
23	60									
23 1/2	61									
24	62									
24 1/2	63									
25	64									
25 1/2	65									
26	66									
26 1/2	67	±3	26~30	5±1	66	23以上	5±1			
27	68									
27 1/2	69									
28	70									
28 1/2	71									
29	72									
29 1/2	73									
30	74									
SS	a)				a)			±3	23以上	5±1

注^{a)} SSの後部高は、調達要領指定書に示す。

図1-外観図

品名	演奏用短靴
----	-------

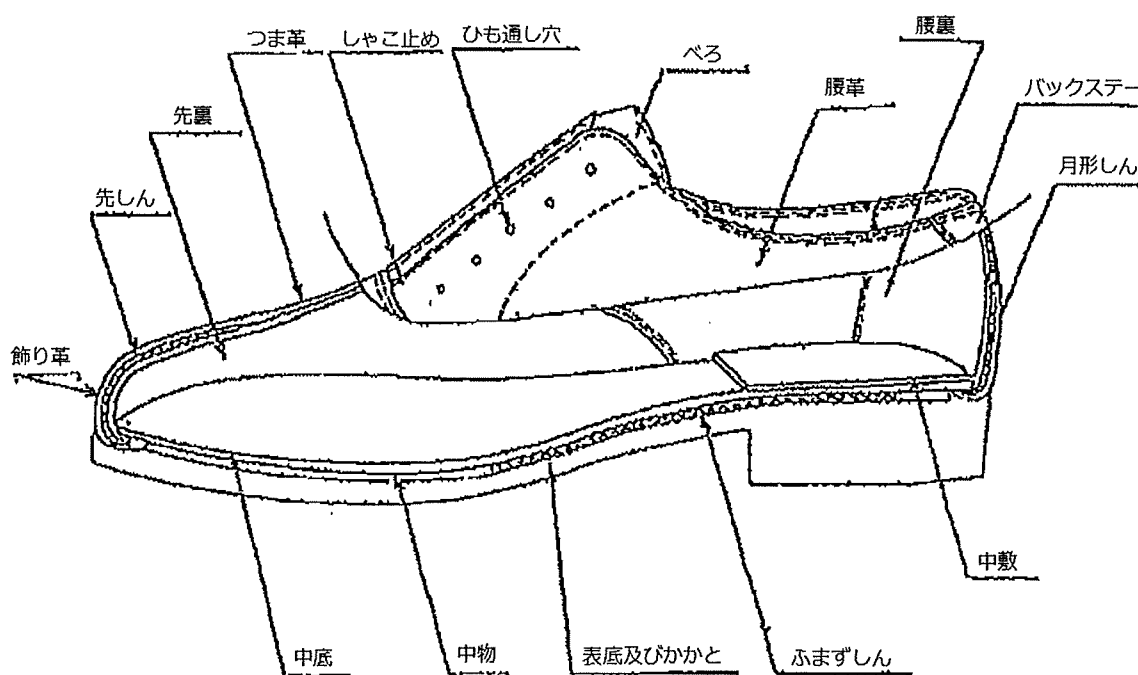


図2—断面図・外観図（部分）

品名	演奏用短靴
----	-------

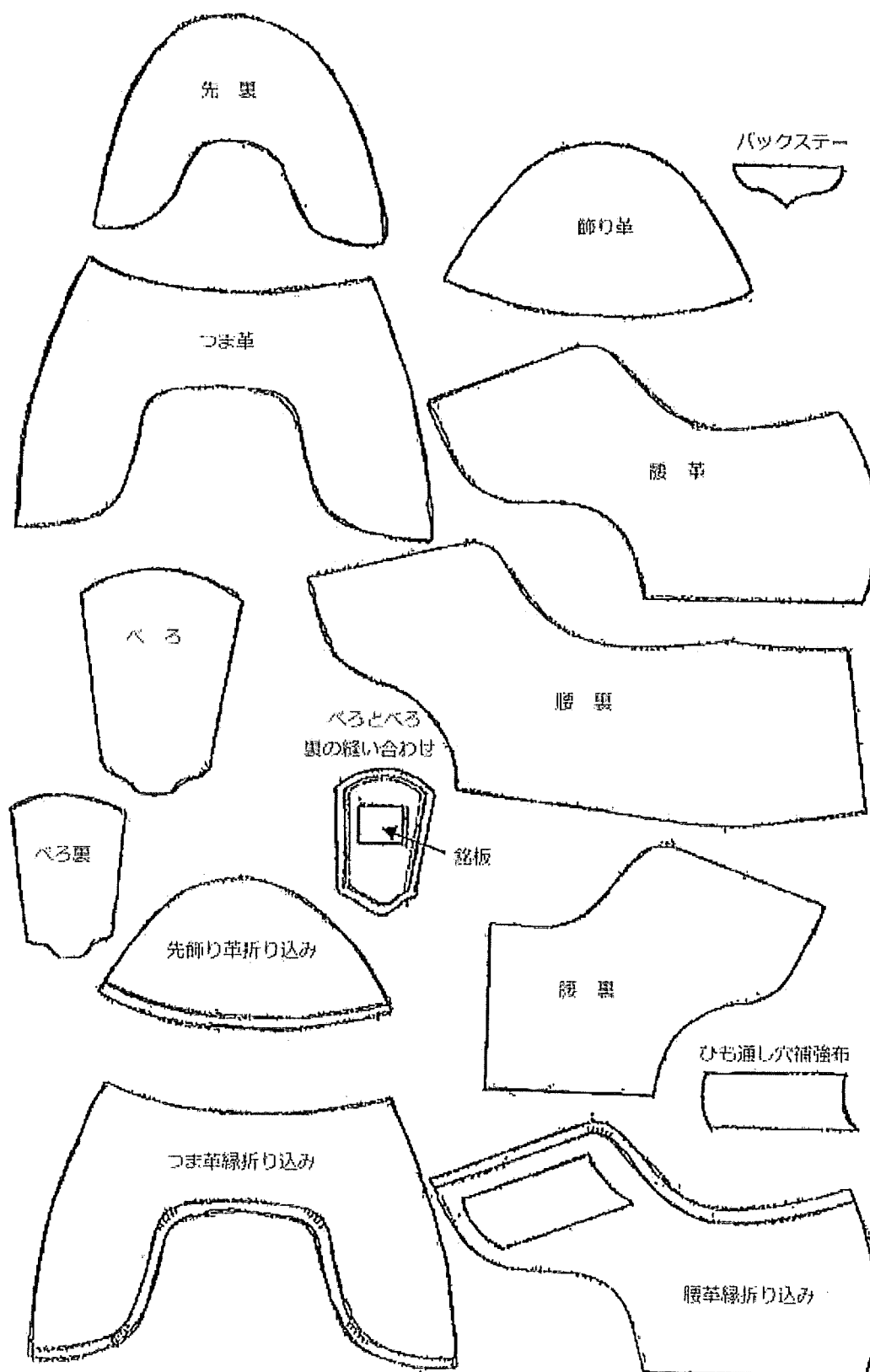


図3—製甲

品名	演奏用短靴
----	-------

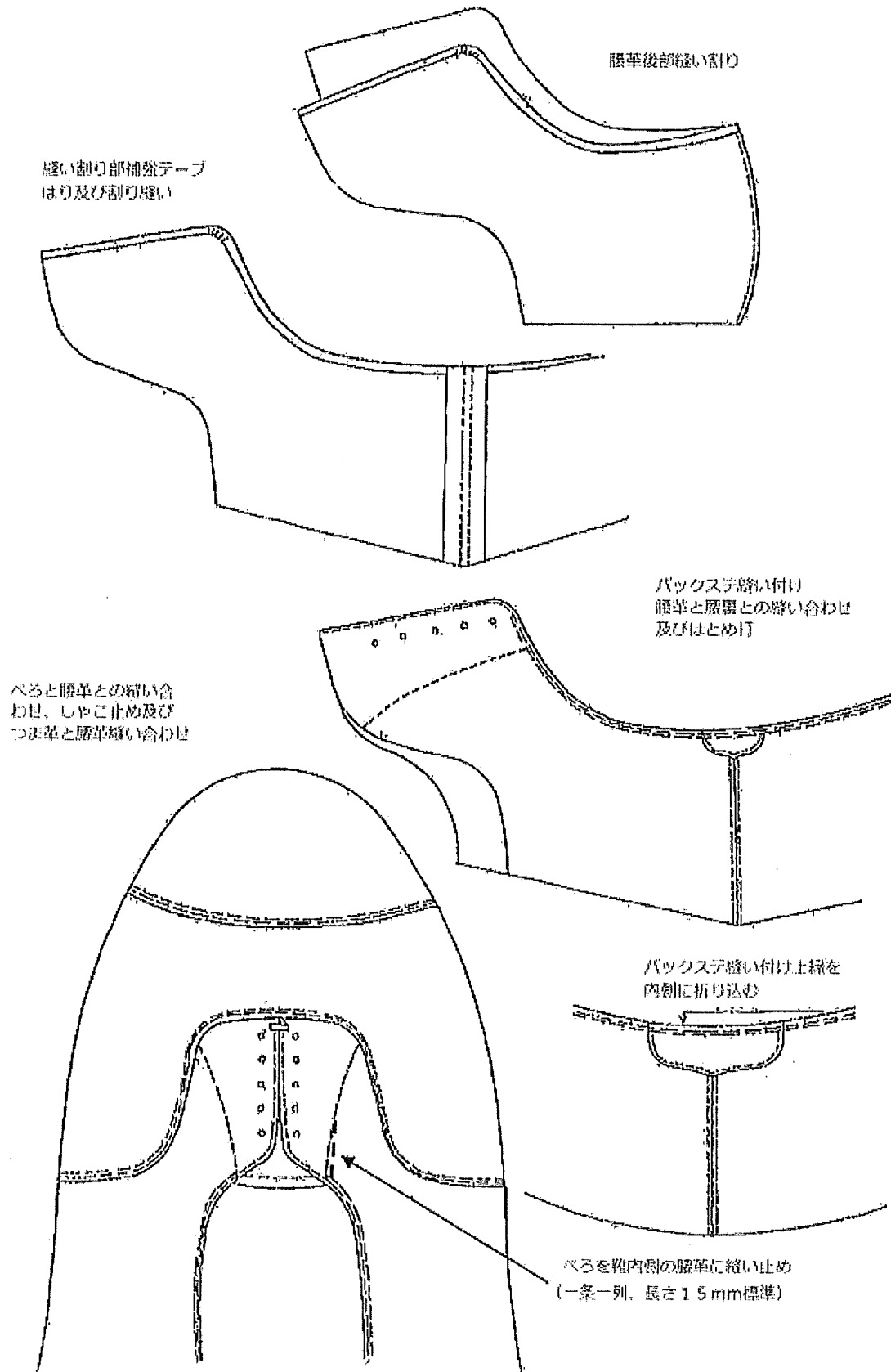
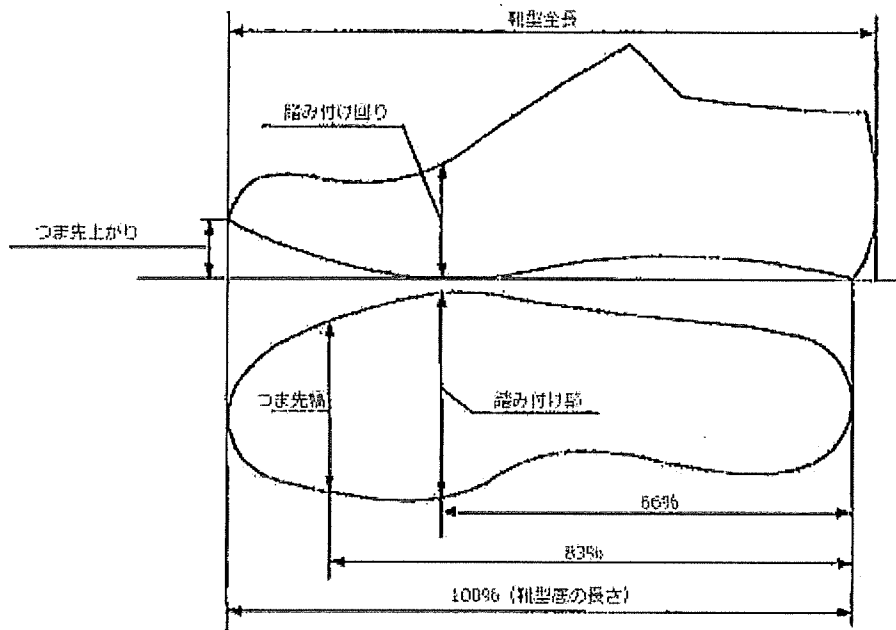


図3—製甲（続き）

品名	演奏用短靴
----	-------

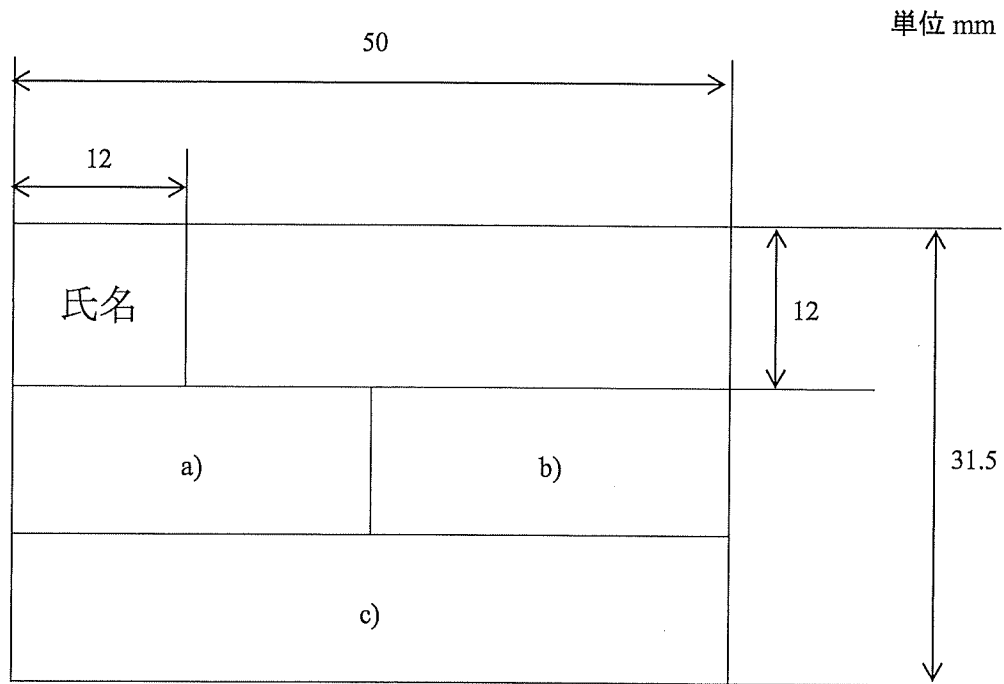


単位 mm

種類 (足長 cm)	演奏用短靴, 男子						演奏用短靴, 女子					
	靴型 全長	靴型底 の長さ	つま先 上がり	つま先 幅	踏み付け		靴型 全長	靴型底 の長さ	つま先 上がり	つま先 幅	踏み付け	
					幅	回り					幅	回り
21 1/2	—	—	—	—	—	—	232	230	17.5	62.5	80	211
22	—	—	—	—	—	—	237	235	18.0	63.4	81	215
22 1/2	—	—	—	—	—	—	242	240	18.5	64.3	82	219
23	252	249	20.0	67.8	84	227	247	245	19.0	65.2	83	223
23 1/2	257	254	20.5	68.6	85	231	252	250	19.5	66.1	84	227
24	262	259	21.0	69.4	86	235	257	255	20.0	67.0	85	233
24 1/2	267	264	21.5	70.2	87	239	262	260	20.4	67.9	86	237
25	272	269	22.0	71.0	88	243	267	265	20.8	68.8	87	241
25 1/2	277	274	22.5	71.8	89	247	272	270	21.2	69.7	88	245
26	282	279	23.0	72.6	90	251	277	275	21.6	70.6	89	249
26 1/2	287	284	23.5	73.4	91	255	282	280	22.0	71.5	90	253
27	292	289	24.0	74.2	92	259	—	—	—	—	—	—
27 1/2	297	294	24.5	75.0	93	263	—	—	—	—	—	—
28	302	299	25.0	75.8	94	267	—	—	—	—	—	—
28 1/2	307	304	25.5	76.6	95	271	—	—	—	—	—	—
29	312	309	26.0	77.4	96	275	—	—	—	—	—	—
29 1/2	317	314	26.5	78.2	97	279	—	—	—	—	—	—
30	322	319	27.0	79.0	98	283	—	—	—	—	—	—
許容差	±1.5		±1.0	±2.0		±1.0	±1.5		±1.0	±2.0		±3.0

図4—靴型寸法

品名	演奏用短靴
----	-------



- 注^{a)} 該当する納入年度を記入する。(例：2017年度)
- 注^{b)} 該当する足長を記入する。
- 注^{c)} 契約業者の名称又は、その略号を記入する。

図5-銘板